

～ 市民生活実感調査（案）について ～

1 調査対象者数の増加

2 組に分けてアンケートを配布するが（平成 17 年度以降と同じ），回答実数を確保するとともに，属性分析を行うため，調査対象者数を 3,000 人から 4,000 人に増やす。

平成 19 年度調査

設 問 数	99（アンケート A 49，アンケート B 50）
配 布 方 法	2 組に分けて配布
	配布数 1,500 人×2 アンケート
有効回答数	972（回収率 32.4%）

（参考）有効回答数	平成 18 年度	1,099（回収率 36.6%）
	平成 17 年度	1,128（37.6%）
	平成 16 年度	1,237（41.2%）

2 回収率の向上に向けた工夫

- （1）実施時期について，異動の多い 4 月を避け，5 月とする（下記 4 参照）。
- （2）調査対象者が認知しやすいように，現在茶色である送信用封筒の色を目立つ色とするとともに，「アンケート票在中」の表示を大きくする。
- （3）調査対象者が調査の趣旨を理解しやすいように，協力依頼文を調査票から分離する。また，記入方法についても，参照しながら回答できるように，調査票から分離する。
➤参考 1，2
- （4）調査対象者の負担感を減少させるため，生活実感に関する設問において，「京都市の施策」（施策名）を削除する。これにより，アンケート票は，これまでの 9 ページから 6 ページに減少する。
➤参考 1，2，3，4

3 設問の変更

より適切な設問とするため、設問を変更する。

➤参考5

4 実施日程

	平成19年度	平成20年度
調査票郵送	4月 6日（金）	5月 7日（水）
調査期間開始	7日（土）	8日（木）
礼状兼督促状送付	12日（木）	21日（水）
調査期間終了（投函締切日）	27日（金）	26日（月）